

令和3年（2021年）8月12日

山形大学が地域の幸せな未来をご提案します！ ～山形大学基金「やまだい未来へつなぐプロジェクト」を新設～

【本件のポイント】

- 山形大学は、社会の様々な場で活躍する人々と力を合わせて、幸せな地域社会の実現に貢献する事業を行います。
- その一つとして、「山形大学基金」に、地域社会の皆さまとの信頼関係を構築しながら実施する「やまだい未来へつなぐプロジェクト」を新設しました。
- このたび、その第一弾・第二弾として「ケヤキ並木等保全プロジェクト」と「「自然と人間の共生」再興（再考）プロジェクト」をスタートしました。



【概要】

昭和24（1949）年に新制大学として設立以来、山形大学は県内唯一の国立総合大学として、地域の発展を支える“社会の公器”としての役割を果たしてまいりました。

SDGs（2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標）をempower!する本学は、これまでの役割をさらに一歩進め、地域社会の持続可能な幸福（sustainable well-being）をもたらす「コモンズ」となることを目指します。

このたび、その目的に向けた取組の一つとして、「山形大学基金」に、地域社会の皆さまとの信頼関係を構築しながら実施する「やまだい未来へつなぐプロジェクト」を新設し、その第一弾・第二弾として「ケヤキ並木等保全プロジェクト」（別紙1）と「「自然と人間の共生」再興（再考）プロジェクト」（別紙2）をスタートしました。

「やまだい未来へつなぐプロジェクト」を通じて、地域との皆さまとの協働が進み、山形に立地する本学が「コモンズ」として地域の発展に大きく貢献することを願っております。

【やまだい未来へつなぐプロジェクトについて】

従来、山形大学基金には、「大学運営全般への支援」「経済的修学困難学生への支援」「公認サークルへの支援」「学部等への支援」「附属学校（園）への支援」の5つの寄付プログラムがありましたが、新たなプログラムとして今年4月に「やまだい未来へつなぐプロジェクト」を新設しました。目的は上記のとおりで、目的と期限の限定、受け入れ目標額の設定、寄付者への報告義務を要するなど、クラウドファンディング的手法となっています。

【ケヤキ並木等保全プロジェクト（やまだい未来へつなぐプロジェクト第一弾）について】

- 申請者：米沢キャンパス長 中島健介
- プロジェクト期間：令和3年7月14日～令和6年3月31日
- 寄付受入目標額：4,000,000円
- 詳細は別紙1をご覧ください。

【「自然と人間の共生」再興（再考）プロジェクト（やまだい未来へつなぐプロジェクト第二弾）について】

- 申請者：副学長 林田光祐（YU-SDGsタスクフォースリーダー）
- プロジェクト期間：令和3年7月14日～令和4年3月31日
- 寄付受入目標額：500,000円
- 詳細は別紙2をご覧ください。

お問い合わせ

（個別事業に関することは担当者へ）

（「山形大学基金」に関すること）

エンロールメント・マネジメント部 校友室

ファンドレイザー 樋口 浩朗

TEL 023-628-4497

メール higu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp